

大和証券グループ

2025年2月10日

各 位

会社名 株式会社大和証券グループ本社
代表者名 代表執行役社長 萩野 明彦
(コード番号 8601 東証プライム・名証プレミア)

CDP 2024の気候変動分野において、最高評価「Aリスト企業」に選定

この度、株式会社大和証券グループ本社は、国際環境非営利団体 CDP※より、気候変動対応における世界の先進企業として、最高評価である「Aリスト企業」に選定されました。Aリスト企業への選定は、2022年度以来2度目となります。



今年度は、世界中の24,800社を超える企業がCDP質問書に回答し、うち日本企業は、プライム市場上場企業の70%以上を含む2,100社以上が回答しました。企業は、気候変動や森林、水セキュリティ等の環境課題にどのように対応しているか、CDP質問書への回答内容に基づきAからD-の8段階のスコアで評価されます。

当社グループは、2021年8月策定の「大和証券グループ カーボンニュートラル宣言」において、2030年度までの自社の温室効果ガス排出量(Scope1・2)のネットゼロ、および2050年までの投融資ポートフォリオの温室効果ガス排出量等(Scope3)のネットゼロを掲げています。また、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)提言および国際サステナビリティ基準審議会(ISSB)が公表したIFRS S1号/S2号を参考に、気候関連情報の開示充実に取り組んでいます。

当社グループの気候変動問題に対する取組みと情報開示が国際的に高いレベルにあると認められ、この度の選定に繋がったものと認識しております。

今後もサプライチェーンを含めた社会全体の環境負荷低減に取り組むとともに、脱炭素社会の実現に向けて貢献してまいります。

以上

大和証券グループ[®]

(ご参考)

大和証券グループ カーボンニュートラル宣言:

<https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/environment/policy.html#anc-03>

気候関連開示 2024(旧 TCFD 開示)

<https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/environment/tcfd.html>

※ 142 兆米ドルの運用資産を持つ 700 社超の機関投資家と、6.4 兆米ドルの調達総額に相当する 330 社超の企業等の要請に基づき、世界の時価総額の 3 分の 2 を占める 23,000 社以上の企業や 1,100 超の自治体に対して、気候変動、森林、水セキュリティに関する情報開示を求める NPO。